

池間小中入学式



発行者

NPO法人いけま
福祉支援センター
電話:75-2870



4月7日(木)、池間小中学校にて平成28年度入学式が挙行されました。
今年、春川優(ゆう)くん、久貝海鳳(かいお)くん、與那覇凌雅(りょうが)くんの3名が新小1年生となりました。担任は上地隆子先生です。



新中学1年生に進学した、尾崎賢工(けんこう)くん、芦川和香菜(わかな)さん、平良恋菜(れな)さんの3名の担任は、金城聡子先生です。
優しい先輩や屋嘉比邦昭校長をはじめ新しい先生方のあたたかな歓迎に、緊張しつつも笑顔が絶えない入学式でした。(三輪)

やぐいむぬ 元栄さん

皆さんご存じでしたか?郵便局の向かいのンスヤマが緑の街角賞を受賞したことを!

与那覇元栄さんが、長い間「ツッコ」と手入れをして作り上げたンスヤマが、岩石の丘の見事な美化緑化と認められ、2015年度緑の街角賞(地域環境アイデア賞)を受賞されました。

4月29日には、前里ムトウの仲間

間で祝賀会が開かれました。(坂東)



老人クラブ総会と朝のあいさつ運動開始

4月27日、池間学区老人クラブの総会が開催されました。役員は、これまで副会長を務めてこられた仲間 惇さん、佐久本清子さんが勇退され、與那嶺大さん、勝連浩佳さんが新たに副会長に就任、同じく女性委員も佐久本清子さんから勝連美保子さんにバトンタッチされることとなりました。

行事の多い老人クラブで

すぐ、今年からは、小中学生の登校中の見守りを目的とした「朝のあいさつ運動」がはじまりました。毎日交代で立つメンバーも決まり、毎朝元気な挨拶の声が聞かれています。(三輪)



いけましま学校

～ソンスッキとムズの脱穀～

4月30日のシマ学校では、学童の子どもたちと生き生き教室のおばあさん達が、味噌じゅくりと麦の脱穀に挑戦しました。当日は、島の中学生や高校生も参加してくれました。



味噌じゅくりはみんなががんばってわたので予定時間よりも早くに終える事が出来ました。半年ほどで美味しい味噌ができましたね。楽しみですね。

味噌じゅくりの後には、NPOの畑で収穫した麦を、海の石(ソングリ)で脱穀しました。ほとんどの子どもたちが「石で脱穀できるの?」と不思議そうな顔でしたが、いざはじめるとどの子どももみんな脱穀の手を止めようとしません。「おばあ達はえらいね」と、そつとじゅくりました。そつと、おばあ達はえらいんだよ。(儀間)

「石で脱穀できるの?」と不思議そうな顔でしたが、いざはじめるとどの子どももみんな脱穀の手を止めようとしません。「おばあ達はえらいね」と、そつとじゅくりました。そつと、おばあ達はえらいんだよ。(儀間)

味噌じゅくりは、軟らかく煮た大豆を筵(むしろ)の上に広げ、10日も前から仕込んでおいた麴を混ぜていきます。それを何回かに分けて大きな木臼に移し、3本の杵で、みんなで交代しながら豆の粒が無くなるまで突きます。若い人たちは、「だから味噌じゅくりを『ソンスッキ』と言っただね」と感心していました。突きあがつたら塩を混ぜ、固さをみながら煮汁を加えて瓶(カメ)に詰めていきます。

トリアスロン

4月17日、第32回全日本トリアスロン宮古島大会が開催されました。池間島はこれまでの2周から1周に減ってしまいましたが、給油所前からタヌインまでの沿道は、老若男女たくさんの方が出てきて応援に花が咲きました。池間島からは佐久本寧さんが出場し、ワイドーヤスポーツと盛り上がりました。池間大橋の中間から池間側までは、鮮やかな大漁旗がたなびき壮観でした。池間学区体協の若者らは朝早くから20名近く集まり、島内の交通整理を頑張ってくれました。(坂東)

トイレがついに完成!

すげーすげーまつい(みやま)です

